

学校HPの「学校報あさひ台」のページはこちら



あさひ台

学校報
第537号
R7. 5. 30
五城目小学校
文責: 校長 伊藤 久

学校HPの「学校生活の写真」のページはこちら



学校教育目標

夢高く 心たくましく 学び合う五小の子
～ つなぐ ひらく つくる ～

【学校報に掲載している行事等の写真については、右上の二次元コードから学校HPでご覧ください】

大運動会で子どもたちが躍動！

5月24日（土）、令和7年度五城目小学校大運動会が「かがやきいっぱい なかよし五小っ子」のテーマの下に開催されました。昨年の150周年記念運動会を経て新たな第一歩となる今年度は、開会式後の「応援タイム」を新しく加え、赤組・白組の双方がチームを鼓舞する応援を元氣よく行いました。幸い、心配していた天気の影響もなく、予定どおり全ての日程を終えることができました。当日は多くの保護者の皆様、地域の皆様にご参観いただき誠にありがとうございました。また、競技の中で子どもたちと一緒に走ってくださった皆様のご協力に心より感謝申し上げます。今回の運動会を通して、子どもたちが選手として活躍する姿はもちろんのこと、運動会を支える一員として一生懸命に活動する姿が随所で見られたことが何よりの喜びでした。子どもたちにとっても、一人一人が主体性を発揮し互いに協力し合うことで物事が成し遂げられることを、実感をもって体験できたのではないかと感じています。今後の学校生活においても、一つ一つの活動が子どもたちの大きな成長につながるよう、工夫を重ねていきたいと思います。



～運動会のテーマ発表～



～力強く堂々とした選手宣誓～



～閉会式での感想発表～

全校の絆を深めた縦割り班ウォークラリー！

5月2日（金）、暖かな日差しの下、学校周辺エリアを会場に今年度第1回目の全校ウォークラリーを開催しました。当日は、全校児童が20の縦割り班に分かれ、職員が事前に設置したチェックポイントを巡りながら課題やクイズに挑戦しました。約1時間半のウォーキングの後、体育館に集合してクイズの答え合わせや振り返りを行いました。



この縦割り班のウォークラリーは楽しい活動ながら大変な面もあります。児童によって歩く速さや歩幅、そして体力面でも大きく異なるからです。リーダーである6年生を中心に班員同士が互いに協力し合い、時に相手の気持ちを察して助け合いながら、自分たちで主体的に活動を進めていく必要があります。歩き終えた後の子どもたちの満足感や達成感にあふれた表情からは、その過程を乗り越え自信をつけた様子がうかがえました。次回はコースを変えて、9月25日（木）に実施する予定です。

～ 人権の花プランター植栽 ～

5月16日（金）、全校縦割り班で人権の花プランターの植栽を行いました。当日は人権擁護委員の皆様にご協力いただきながら、ボランティア委員からの植え方の手順を基に要領よく作業を進め、無事、時間内に全てのプランターへの植栽を終えることができました。



人権の花の活動には、「協力することの大切さに気付き相手を思いやる心を育てる」ことや、「植物を育てることを通して自然や生命の大切さに気付く」というねらいがあります。今回の植栽を通して、花（マリーゴールド）が花らしくあるために、花の命を守り育てていくとともに、人が人らしくあるために人の権利（人権）を守り続けていくことについて、改めて考えていきたいと思えます。



えがおにここに集会～学校たんけん

5月20日（火）、1、2年生合同で学校探検を行いました。1、2年生がペアやチームを組んで校内5か所の教室を巡り、そこでのミッションをクリアすると、2年生が1年生の探検パスポートにシールを貼ってあげました。校長室では「1年生が自己紹介した後、校長先生とじゃんけんする」というミッションで大盛り上がり。終始1年生を優しくリードした2年生がとても頼もしく見えました。一緒に校内を見て回るだけではなく、今回のように工夫を凝らした活動を行うことを通して1、2年生に新たな交流が生まれ、協力することや他者と関わる力を育むことにつながっていると感じています。



見守りボランティアの千葉さんへの感謝の会

5月14日（水）、長年にわたり子どもたちの毎朝の登校を見守ってくださった千葉※※さんをお迎えし、全校児童を代表して6年生が感謝の会を開きました。児童代表として伊藤※※さんが感謝の言葉を伝え、千葉さんからも子どもたちへ心温まるメッセージをいただきました。これまでの千葉さんのご尽力に心より感謝申し上げます。【今後は校長が横断歩道の駐車場側に立って見守りを行いますが、車の運転にはこれまで以上に気を付けてくださいますようお願いいたします。】



5年生が田植えを行いました！

5月28日（水）、5年生が学習菜園「五小っ子すくすくファーム」で田植えを行いました。農事組合法人「山ゆり」の伊藤さんと大石さんのご指導の下、早速、全員裸足になって初挑戦！ぬかるみに足をとられて全身泥んこになる子どももいましたが、何とか手植え作業を終えることができました。子どもたちには、この後の管理の仕方や稲の成長過程の観察もしっかり頑張ってもらいたいと思います。



～お知らせ～

学校報の名称「あさひ台」の変更を検討しています

学校報「あさひ台」は昭和58年に第1号が発行されて以来、今では500号を超えるなど、本校の情報発信の要として大きな役割を果たし続けています。ある記録によると「あさひ台」の名称は、前校舎が位置していた羽黒前の台地「あさひ台」に由来し、その意味は「朝日を浴びて輝きわたる台地」であり、「五小の発展を願う気持ちが込められていた」とあります。

長きにわたり皆様に親しまれてきた「あさひ台」の名称ではありますが、この度、校舎移転という大きな転換期を迎えたこと、また、150年の大きな節目を迎え、新たな場所で新しい歴史と伝統を築き上げていくという思いを込め、学校報の名称の変更を検討しています。

新名称については子どもたちにも呼び掛けてアイデアを募集します。保護者の皆様や地域の皆様でご意見等がございましたら、学校HP右上の「お問い合わせはこちら」よりお寄せください。